

# [21] フェンシング競技

1 期 日 2022年10月2日(日)から10月5日(水)まで(4日間)

種 別	種 目	10月2日(日)	10月3日(月)	10月4日(火)	10月5日(水)
成年男子	フルーレ	1～2回戦	3回戦～決勝		
	サーブル			1～2回戦	3回戦～決勝
成年女子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～ 決 勝		
	エペ			1 回 戦	2回戦～決勝
少年男子	フルーレ		1～2回戦	準々決勝～ 決 勝	
少年女子	フルーレ		1～2回戦	準々決勝～ 決 勝	

2 会 場 上三川町 上三川町体育センター

3 種別(種目)及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)
成年男子	3		47	141	339
成年女子	3		18	54	
少年男子	1	3	18	72	
少年女子	1	3	18	72	

(注) 成年男女の選手は、監督を兼ねる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、FIE規則及び公益社団法人日本フェンシング協会の定める競技規則による。
- (2) 試合内容は、各種目とも1チーム3名編成の紅白戦による団体戦とする。
- (3) 1回戦及び2回戦は、リーグ戦方式、以後はトーナメント方式とする。
- (4) 各種別及び各種目とも1～8位決定戦を行う。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する選手を決定する。
- (2) 実施要領
  - ア 都道府県大会は、その主催する支部において、細目を決定し実施すること。
  - イ ブロック大会は、その主催する支部が同一ブロック内の支部と協議して本大会に準じて細目を決定し実施すること。

(3) 報告

都道府県大会及びブロック大会とも競技終了後5日以内に試合成績表を必ず公益社団法人日本フェンシング協会宛に提出すること。

(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2
関東	茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	3
開催県	栃木	1	1	1
計		18	18	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシングコーチ1、公認フェンシングコーチ3、公認フェンシングコーチ4のいずれかの資格を有していること。

監督・選手は、都道府県大会以前に公益社団法人日本フェンシング協会の会員登録をすませた者とする。

都道府県大会・ブロック大会とそれぞれ異なる種別への参加を認める。但し、選手は都道府県大会に参加している者に限る。

なお、少年種別に参加できる選手には、2007年4月2日から2008年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目とも1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

## 8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績の第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 少年男子、少年女子の各種別及び成年男子・成年女子の各種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

## 9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスし、必要事項を記入の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2022年9月7日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、死亡、傷病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いは次の通りとする。

ア 提出期限 2022年9月30日（金）【技術委員会会議前日まで】

### イ 提出先

- (ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階  
公益社団法人日本フェンシング協会  
TEL 03-5843-0040 FAX 03-5843-0041
- (イ) 〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田一丁目1番20号 県庁舎北別館3階  
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会  
（栃木県国体・障害者スポーツ大会局 競技式典課 競技担当）  
TEL 028-623-3849 FAX 028-623-3527
- (ウ) 〒329-0696 栃木県河内郡上三川町しらさぎ一丁目1番地  
いちご一会とちぎ国体上三川町実行委員会事務局  
（上三川町生涯学習課国体推進班国体推進係）  
TEL 0285-56-9174 FAX 0285-56-6691

### ウ 提出書類

選手変更を証明するものを添付し、文書にて届出をする。なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

## 10 その他

### (1) 組合せ抽選会

日 時 2022年9月11日（日） 午後1時30分  
場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号  
公益社団法人日本フェンシング協会事務局

### (2) 技術委員会会議

日 時 2022年10月1日（土） 午後2時  
場 所 上三川町体育センター  
〒329-0611 栃木県河内郡上三川町大字上三川 4270 番地

### (3) 審判会議

日 時 2022年10月1日（土） 午後3時  
場 所 上三川町体育センター

〒329-0611 栃木県河内郡上三川町大字上三川 4270 番地

(4) 監督会議

日 時 2022年10月1日(土) 午後4時

場 所 上三川町体育センター

〒329-0611 栃木県河内郡上三川町大字上三川 4270 番地

(5) 総合表彰式

日 時 2022年10月5日(水) 午後1時

場 所 上三川町体育センター

〒329-0611 栃木県河内郡上三川町大字上三川 4270 番地

(6) 用具検査について

ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。特に以下の5点について安全確保のためFIE公認用具を適用する。(ユニフォーム上下、プロテクター、ソフトカバー付きチェストプロテクター(フルーレのみ)、マスク)

(ア) FIE公認マーク付きユニフォーム上下 800N

(イ) FIE公認マーク付き半袖付プロテクター 800N

(ウ) フルーレについては、FIE公認ソフトカバー付きチェストプロテクター

(エ) FIE公認マーク付きマスク 1600N

(オ) 2010年6月13日付け「競技における事故防止・安全管理について」、2015年1月8日付け「マスクの安全基準改定について」、ルール・審判委員会2018年9月6日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」、2019年9月11日付け「電気サーブル用グローブに関する規定について」に準ずる。2021年12月2日付け「FIE用具規定(m) ルール変更に伴う適用について(補足)」を適用する。

イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検査日時	実施種目	検査対象用具
10月1日(土) 12:00~17:00	成年男子・成年女子フルーレ	○剣 (4本)
10月2日(日) 8:00~競技終了	成年男子・成年女子フルーレ 少年男子・少年女子フルーレ	○フルーレ・マスク (2個) ○エペ・マスク (2個)
10月3日(月) 8:00~競技終了	成年男子フルーレ・サーブル 成年女子フルーレ・エペ 少年男子・少年女子フルーレ	○サーブル・マスク (2個) ○ボディワイヤー (3本) ○メタルジャケット (2着)
10月4日(火) 8:00~競技終了	成年男子サーブル 成年女子エペ 少年男子・少年女子フルーレ	○フルーレ・マスクケーブル (2本) ○サーブル・マスクケーブル (2本) ○FIE一体型サーブル用グローブまたはFIEサーブルグローブ+カフ(2個)
10月5日(水) 8:00~競技終了	成年男子サーブル 成年女子エペ	

(注1) 検査対象用具については、過去の合格シール・ゼッケン等すべて取り外しておくこと。

(注2) ブレードとガードに錆が付いているものは受け付けない。

(注3) マスクについては、安全バンドが付いているものでなければならない。

(注4) フルーレのマスクは、絶縁されたものでなければならない。

(注5) 2日以降の取り扱い終了時間は、原則として競技終了時とする。

(注6) 検査対象用具の( )内は、1人が検査に出せる最大数である。